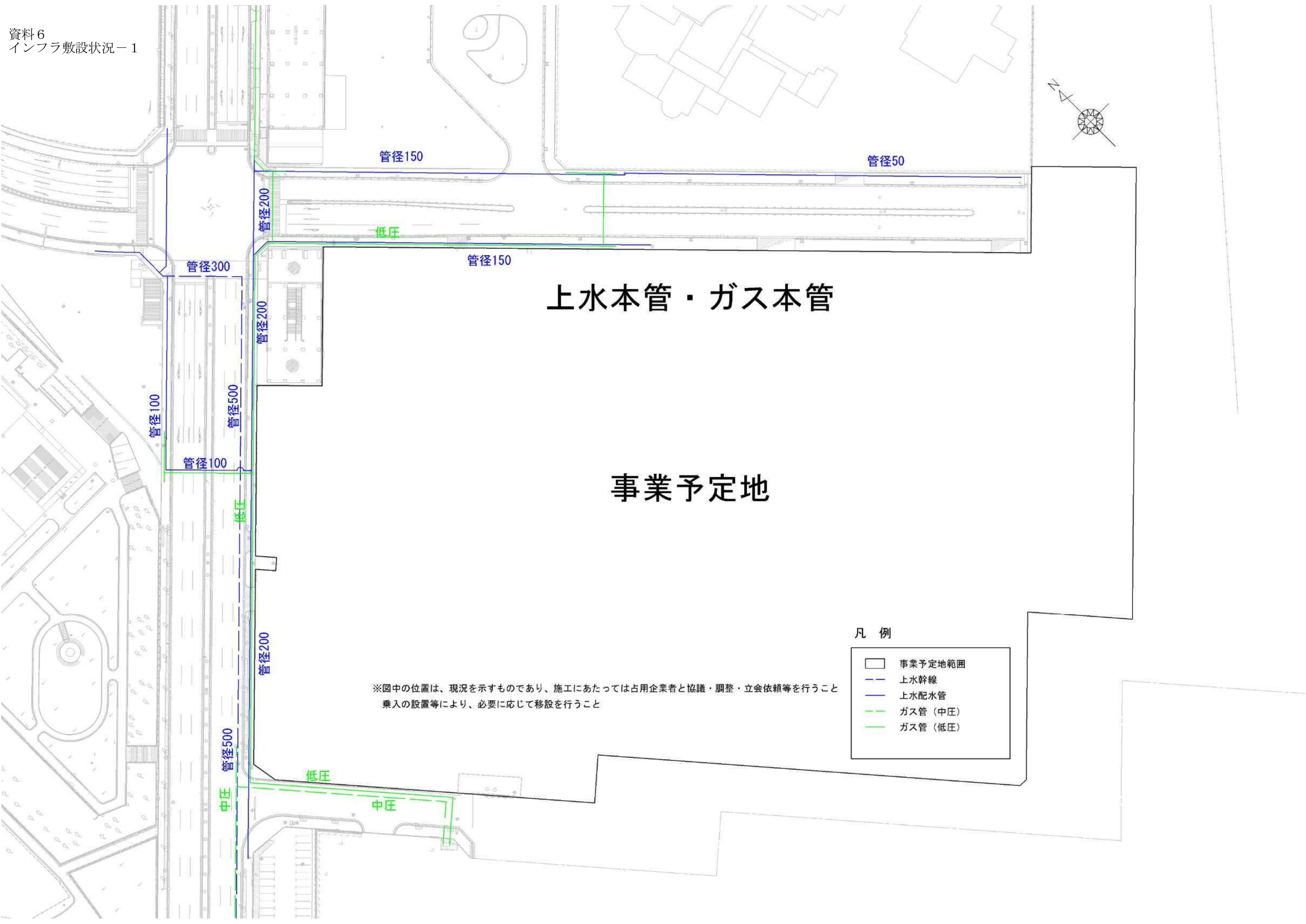




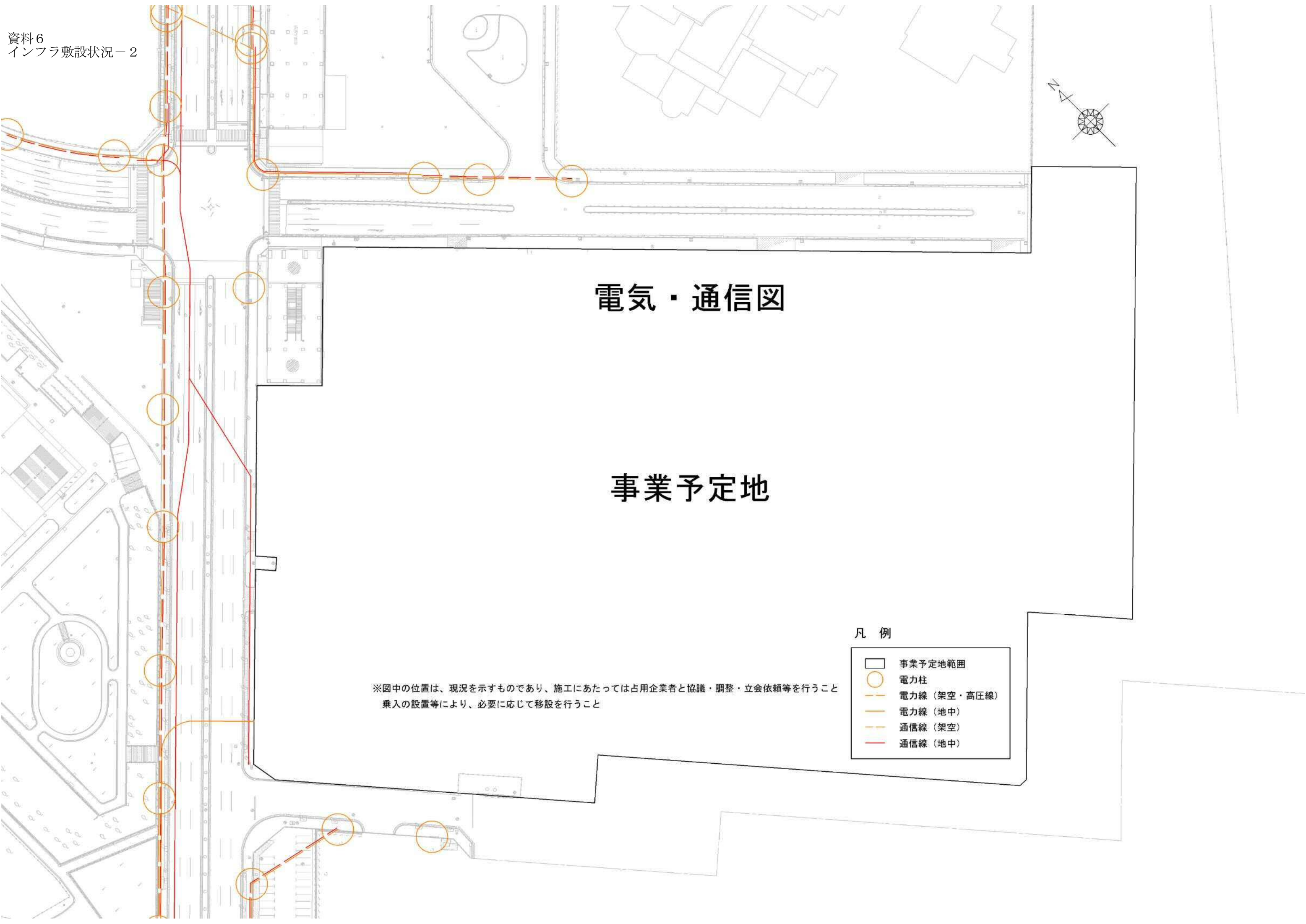
上水本管・ガス本管

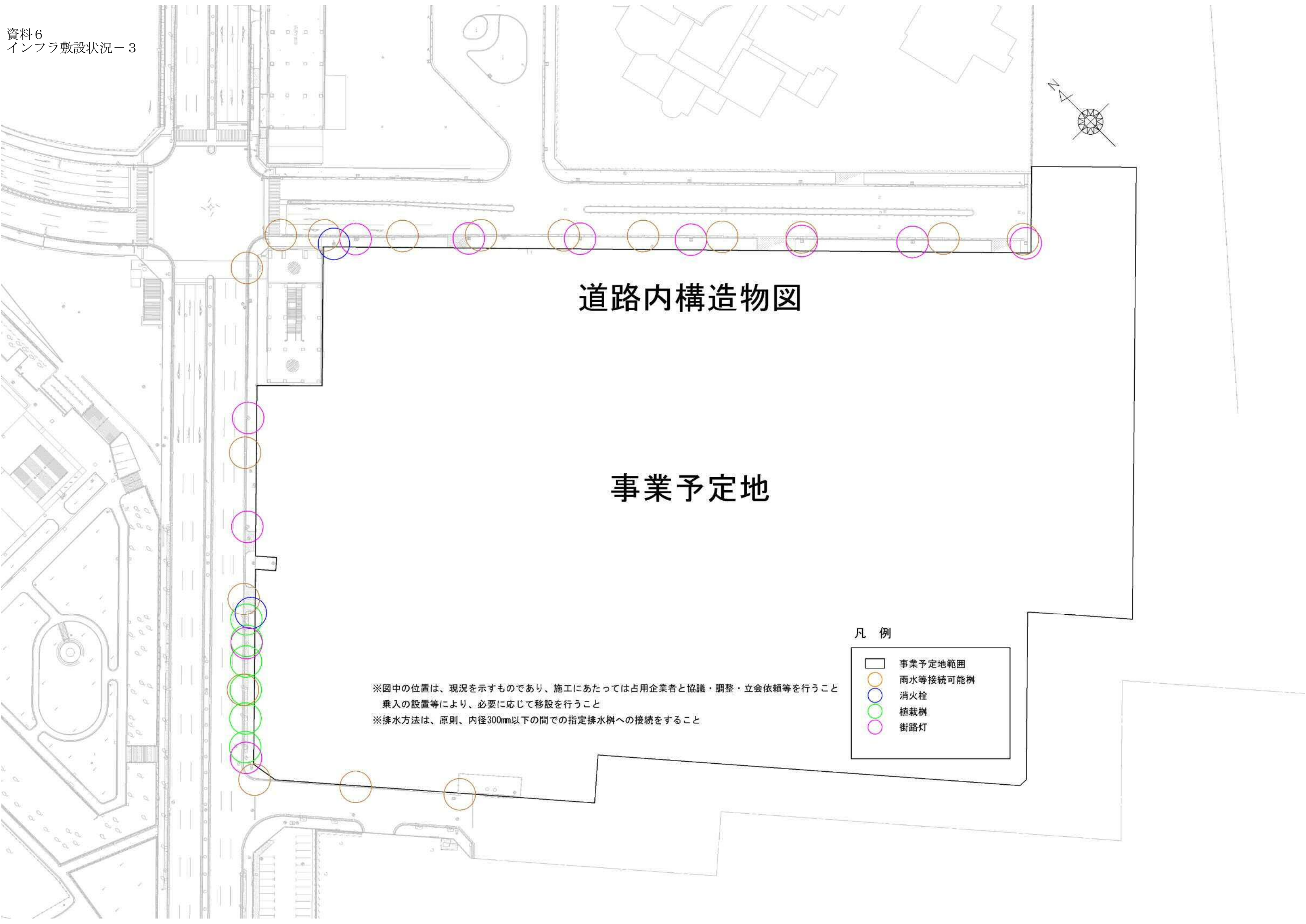
事業予定地

凡 例

- 事業予定地範囲
- 上水幹線
- 上水配水管
- ガス管（中圧）
- ガス管（低圧）

※図中の位置は、現況を示すものであり、施工にあたっては占有企業者と協議・調整・立会依頼等を行うこと
乗入の設置等により、必要に応じて移設を行うこと





道路内構造物図

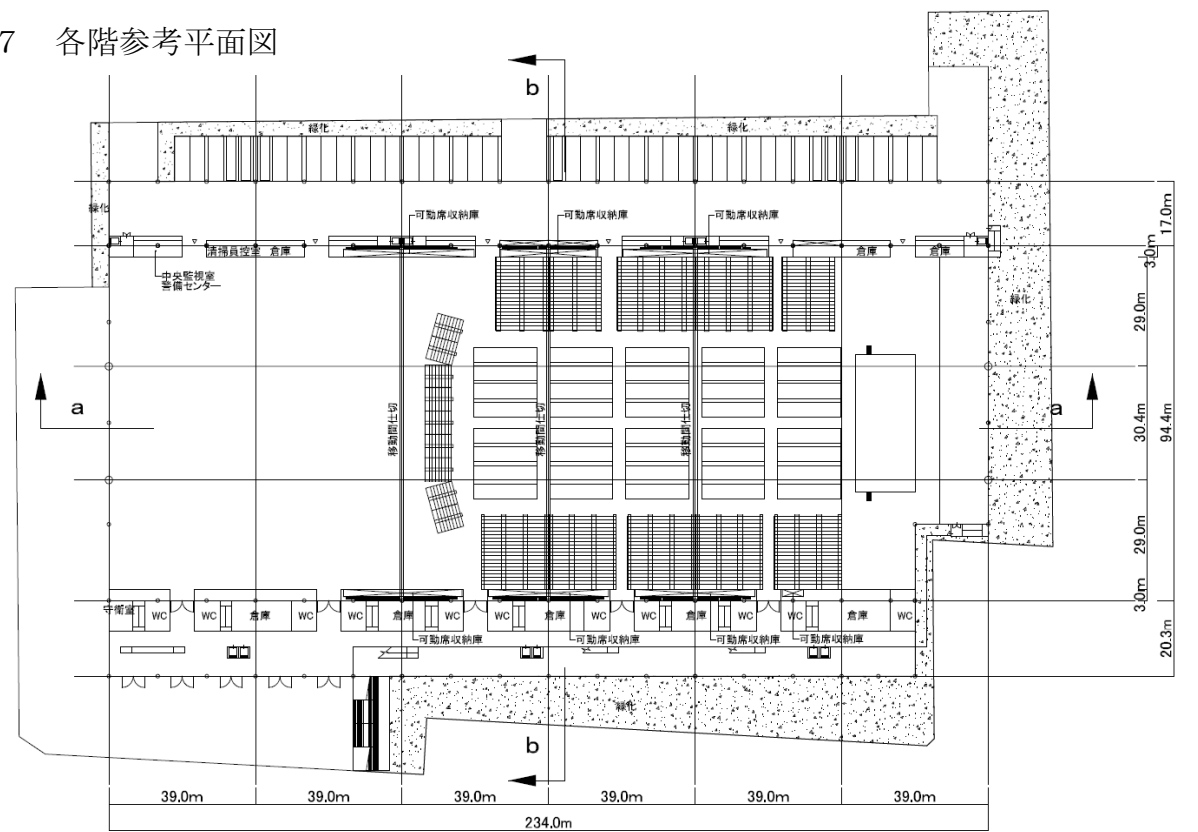
事業予定地

※図中の位置は、現況を示すものであり、施工にあたっては占有企業者と協議・調整・立会依頼等を行うこと
乗入の設置等により、必要に応じて移設を行うこと
※排水方法は、原則、内径300mm以下の間での指定排水樹への接続をすること

凡 例

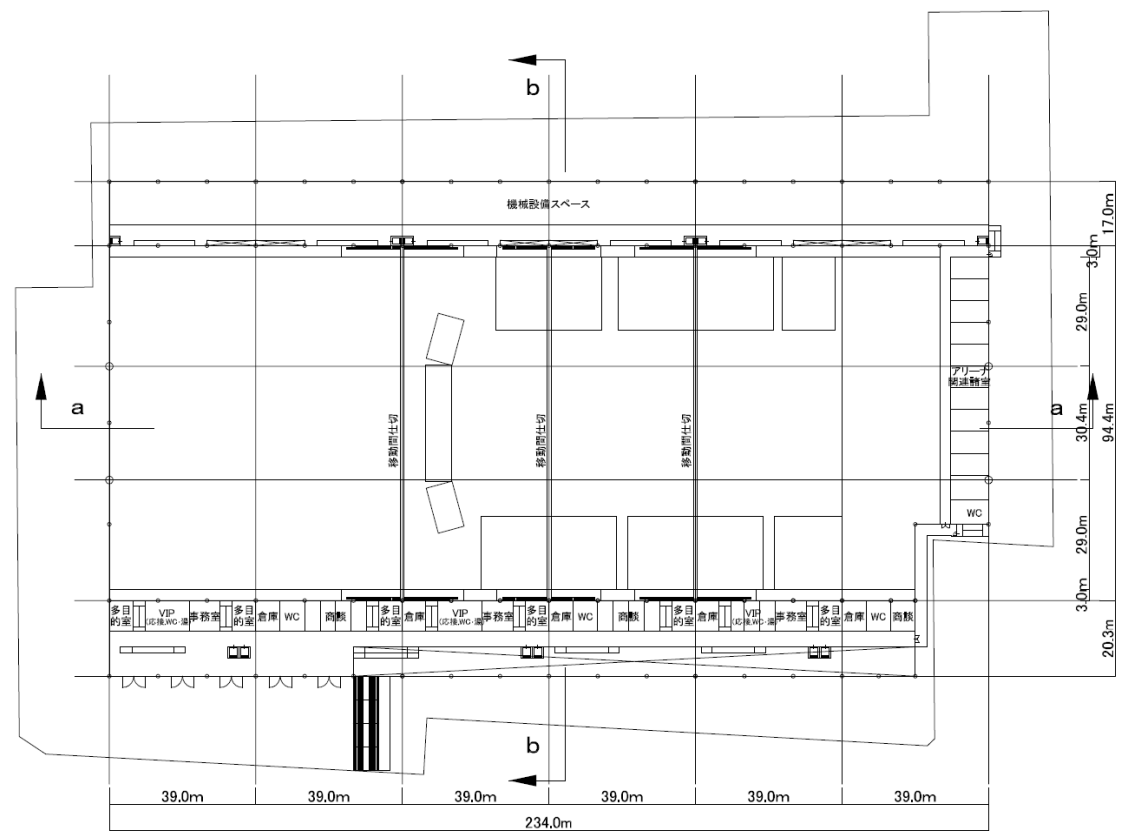
	事業予定地範囲
	雨水等接続可能樹
	消火栓
	植栽樹
	街路灯

資料 7 各階参考平面図

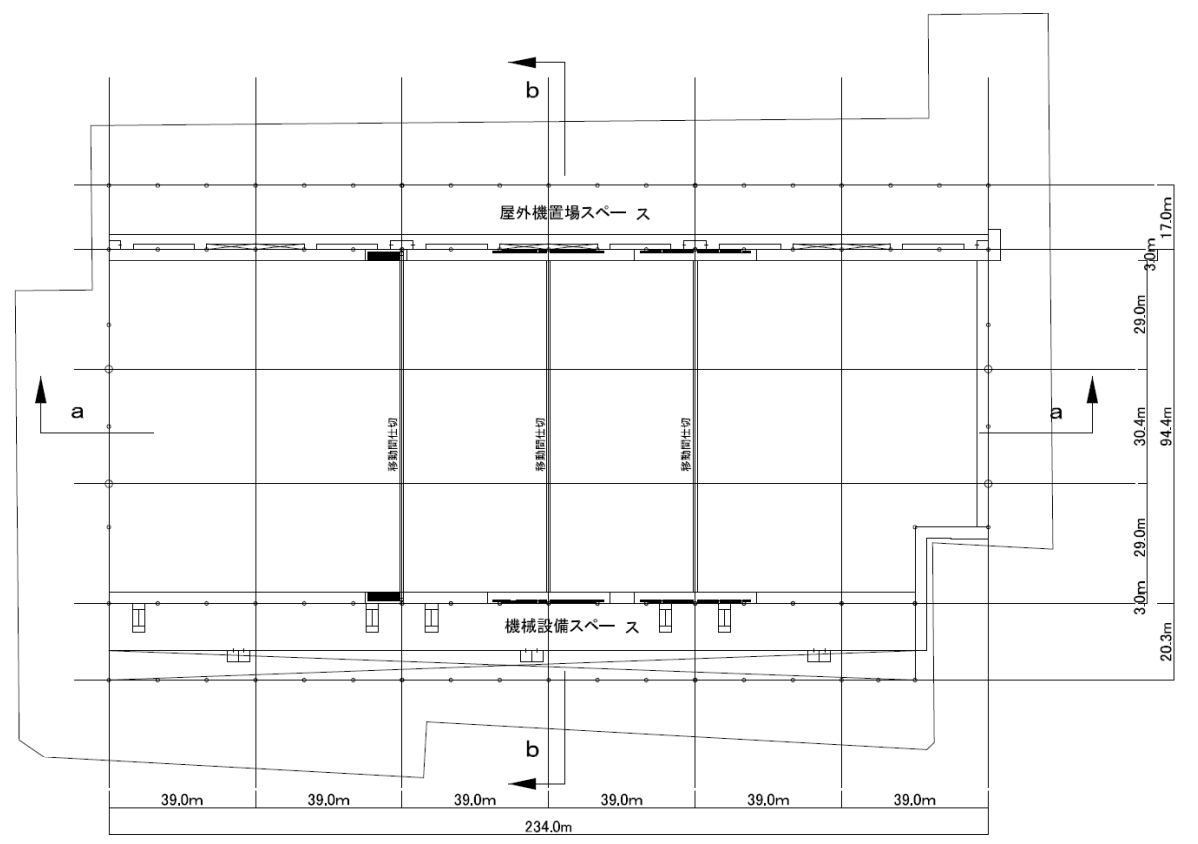


※WCに給湯室、授乳室、自販機コーナー、サービスコーナー、ロッカースペースを含む

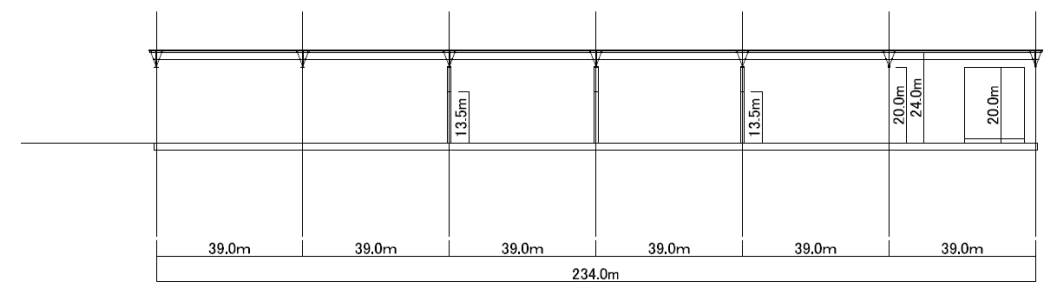
1階平面図 S=1/2000



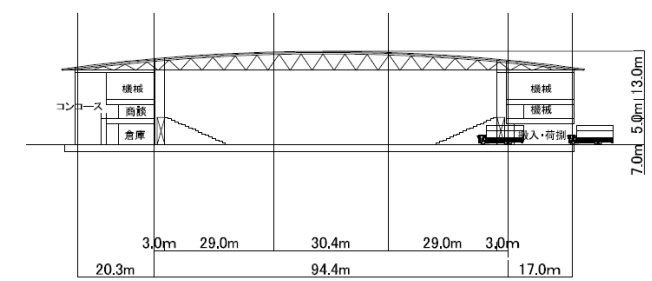
2階平面図 S=1/2000



3階平面図 S=1/2000



a-a断面図 S=1/2000



b-b断面図 S=1/2000

- ←

展示場来場者動線
- ←

展示場来場者サブ動線
- ←

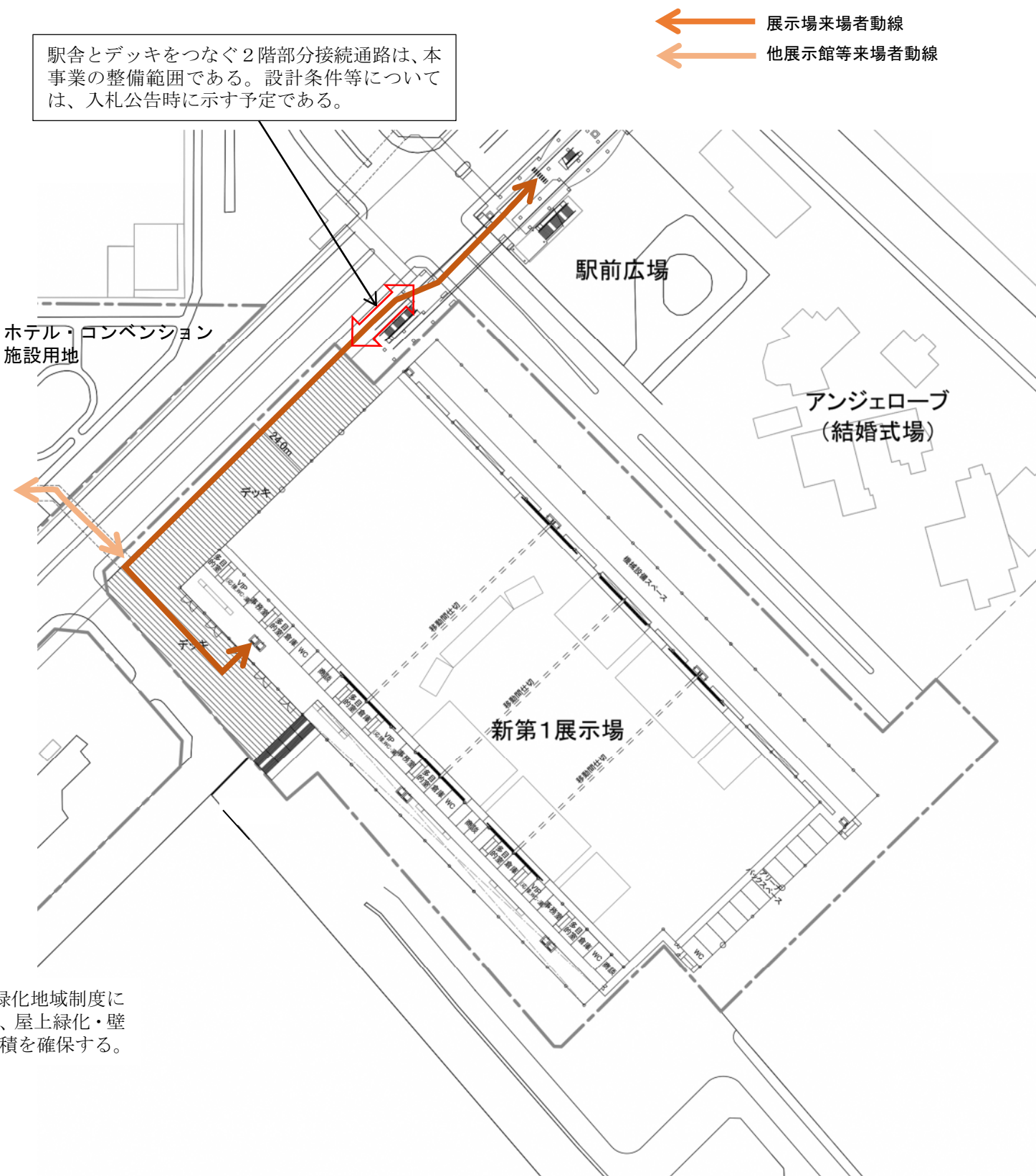
トラック車両動線
- ←

トラック車両サブ動線
- ←

関係者、一般車両動線
- ※サブ動線について、できる
かぎり考慮すること。



図表 1 階動線図 S=1/2000



図表 2 階動線図 S=1/2000

資料9 既存施設のサインー1

※以下は既存施設のサインー2の図面上の番号と整合しています。



9



10



11



12



13



14



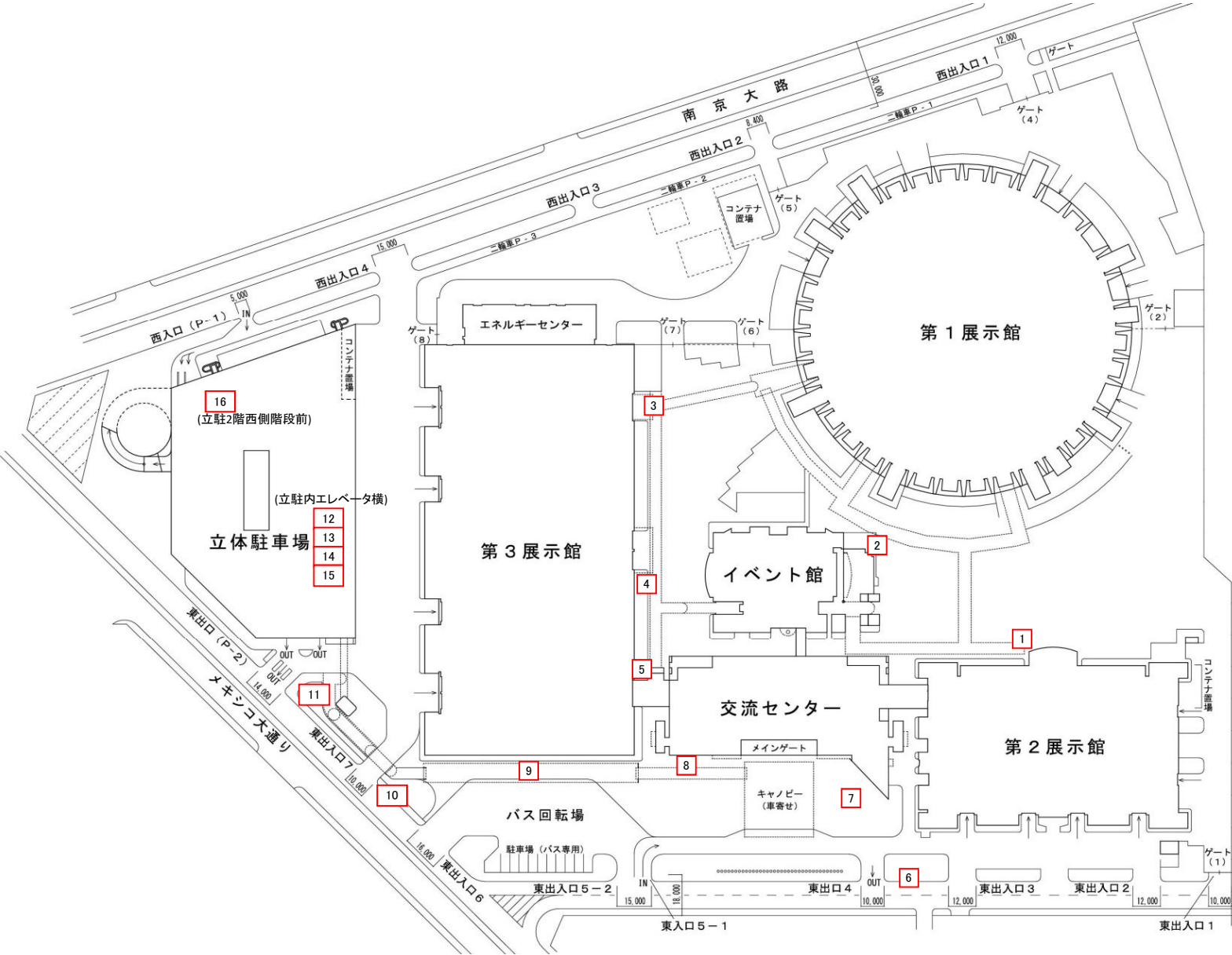
15



16



資料9 既存施設のサインー 2



名古屋市国際展示場新第1展示館整備事業 什器・備品リスト

注 意 事 項

- 1 表中の備品リストは想定であり、提案を妨げるものではない。
- 2 数量欄のA、Bについては、下記を考慮のうえ適切な数を提案すること。
A・・・建築内容にあわせて数量を提案すること。
B・・・運営内容にあわせて数量を提案すること。
- 3 必ず設置する備品を「◎：必須備品」とし、設置について提案に委ねるものを「○：提案備品」として備考欄に示す。ただし、設置しない場合であっても当該諸室の機能がその備品を設置せずとも満たされている状態にすること。
- 4 家具は、グリーン購入法適合製品とするとともに、国内での修理・メンテナンス体制が確保されている製品とする。
- 5 ※印の備品は、現第1展示館からの移設備品であり、提案を求める備品ではない。

【展示関連】

想定諸室等	区分	品 名	数量	単位	備考
主催者事務室 各室	備 品	会議机	A	台	◎
		会議用椅子	A	脚	◎
		ホワイトボード	1	台	◎
		スチールロッカー（鍵付き、4列2段）	1	台	◎
		ハンガーラック（ハンガー10本含む）	1	台	◎
		ゴミ箱	B	箱	◎
		食器収納ユニット（H950程度）	1	台	○
		電話台	1	台	○
V I P 室 各室	備 品	応接会議セット（6人掛け）	1	組	◎
		スチールロッカー（鍵付き、4列2段）	1	台	◎
		キャビネット	1	台	○
		ハンガーラック（ハンガー10本含む）	1	台	◎
		ゴミ箱	B	箱	◎
		電話台	1	台	○
多目的室・商談室 各室	備 品	会議机	A	台	◎
		会議用椅子	A	脚	◎
		ホワイトボード	1	台	◎
		スチールロッカー（鍵付き、4列2段）	A	台	◎
		ハンガーラック（ハンガー10本含む）	1	台	◎
		ゴミ箱	B	箱	◎
		電話台	1	台	○

【アリーナ関連】

楽屋 各室	備 品	脚折り畳み会議テーブル	2	台	◎
		スタッキングチェア又は折り畳みイス	A	脚	◎
		スツール	A	脚	◎
		姿見	2	台	◎
		ハンガーラック（ハンガー10本含む）	1	台	◎
		モニターテレビ	1	台	◎
		冷蔵庫	1	台	◎
		食器収納ユニット（H950程度）	1	台	○
		電話台	1	台	○
シャワー室	備 品	更衣ロッカー	A	台	◎
		スツール	A	脚	◎
スタッフ控室	備 品	脚折り畳み会議テーブル	A	台	◎
		スタッキングチェア	A	脚	◎
多目的便所	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
女子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
男子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○

【共用】

想定諸室等	区分	品 名	数量	単位	備考
コンコース	備 品	ロビーチェア	A	脚	◎
		フラップテーブル	A	台	◎
		プラントボックス	A	器	○
		受付けカウンター	A	台	○
		もぎり台	2	台	○
		ポスターサインスタンド	B	本	○
		ベルトパーテーション	B	本	○
		ゴミ箱	B	箱	◎
サービスコーナー	備 品	ロビーチェア	A	脚	◎
		プラントボックス	A	器	○
		ゴミ箱	B	箱	◎
ロッカースペース	備 品	コインロッカー	A	台	◎
多目的便所	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
女子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
男子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○

【管理部門】

想定諸室等	区分	品 名	数量	単位	備考
管理事務室		事業者提案による	B		
中央監視室・警備センター	備 品	事務机	B	台	◎
		事務イス	B	脚	◎
		会議机	A	脚	◎
		スタッキングチェア又は折畳みイス	A	脚	◎
		ロッカー	B	台	◎
		保管庫	B	組	◎
	移設	※応接セット（4人掛け）	1	組	
		※ロッカー	1	台	
		※ゴミ箱	2	個	
		※傘立て	1	台	
守衛室	備 品	事務机	B	台	◎
		事務イス	B	脚	◎
		会議机	A	脚	◎
		スタッキングチェア又は折畳みイス	A	脚	◎
		ロッカー	B	台	◎
		保管庫	B	脚	◎
	移設	※応接セット（4人掛け）	1	組	
		※ゴミ箱	2	個	
		※傘立て	1	台	
清掃員控え室	備 品	会議机	A	脚	◎
		スタッキングチェア又は折畳みイス	A	脚	◎
		軽量ラック	B	台	◎
		更衣ロッカー	B	台	◎
	移設	※ゴミ箱	2	個	
		※傘立て	1	台	
		※食器棚	1	台	
倉庫	備 品	軽量ラック	A	台	◎
		パイロン	B	個	○
		パイロンウエイト	B	個	○
	移設	※特殊自動車（日産フォークリフト）	1	台	
		※台車	2	台	
多目的便所	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
女子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○
		ホームコーナー	A	個	◎
男子化粧室	備 品	ゴミ箱	A	個	○

資料11 名古屋市国際展示場利用状況

1 利用日数・利用率

	26年度	27年度	28年度
第1展示館	100日	90日	75日
	28.6%	25.7%	21.4%
第2展示館	173日	186日	188日
	49.4%	53.1%	53.7%
第3展示館	213日	226日	226日
	60.9%	64.6%	64.6%
展示施設計	486日	502日	489日
	46.3%	47.8%	46.6%
会議ホール (交流センター)	69日	77日	71日
	19.7%	22.0%	20.3%
ホール (イベント館)	77日	70日	77日
	22.0%	20.0%	22.0%
会議室(7室)	633日	568日	486日
	25.8%	23.2%	19.8%
集会施設計	779日	715日	634日
	24.7%	22.7%	20.1%

2 入場者数・駐車場利用台数

	26年度	27年度	28年度
入場者数	166万人	178万人	145万人
駐車台数	308,649台	197,680台	195,114台

(平成27年度に平面駐車場廃止)

3 催事件数・全館利用件数

	26年度	27年度	28年度
催事件数	143	153	139
(うち全館利用件数)	6	10	8

資料 12 維持管理業務実施体制（現状）

名古屋市国際展示場における現状の業務実施体制

・仕様書記載内容

[勤務体制]

勤務時間及び人員配置

昼間時は従事員を 4 名以上配置させ、その中に業務代理人又は副業務代理人の何れかを従事させること。昼間時とは 8 時 45 分～17 時 15 分とする。

夜間時及び休館日 (12/29～翌年 1/3) は従事員を 2 名以上配置すること。夜間時とは 17 時 15 分～翌 8 時 45 分とする。

[従事員構成]

- | | |
|----------|--|
| ① 保全技師 I | 受変電設備、自家用発電設備又は昇降機の点検整備業務について高度な技術力及び判断力を有する者。また、作業の指導等において総合的な技能を有し、実務経験 15 年以上程度の者。
(業務代理人等) |
| ② 保全技術員 | 設備の点検整備業務について、保全技師の指示に従って作業を行う能力を有し、且つ、運転・監視及び日常的な点検保守業務について、作業の内容判断ができる技術力及び必要な技能を有する、実務経験 5 年程度以上の者
(副業務代理人又はその他の者) |
| ③ 保全技術員補 | 設備の点検整備業務、運転監視及び日常的な点検保守業務について、保全技師及び保全技術員の指示に従って作業を行う能力を有する者
(その他の者) |

・実配置人員

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 昼間時 4 名 | 業務代理人又は副業務代理人 1 名＋その他の者 3 名 |
| 夜間時 2 名 | 業務代理人、副業務代理人又はその他の者の中から 2 名 |

資料 13 事業者が加入すべき保険

事業者の責任と費用負担により付す保険及びその条件は以下のとおりとする。ただし、以下の条件は、充足すべき最小限度の条件であり、事業者等の判断に基づき、更に担保範囲の広い保証内容とすることを妨げるものではない。

第 1. 建設業務に係る保険

1. 建設工事保険

(1) 保険名称

建設工事保険（類似の機能を有する共済等を含む）

(2) 保険内容

建設工事保険とは、整備対象施設の建設工事中に発生した工事目的物、仮工事及び工事用材料等の物的損害を担保する（付帯設備工事、土木工事及び建設工事期間中の調達什器・備品も対象とする。）。

(3) 付保条件

- ア 担保範囲は、本事業の整備対象となるすべての工事を対象とする。
- イ 保険期間は、整備対象工事の着工日から本件引渡日までの全期間とする。
- ウ 保険契約者は、事業者又は建設元請企業とする。
- エ 被保険者は、事業者、建設元請企業とそのすべての下請負者（リース仮設材を使用する場合は、リース業者を含む）及び市を含むものとする。
- オ 保険金額は、整備対象施設の建設工事費総額（消費税を含む。）とする。
- カ 建設工事保険の自己負担額は 10 万円／1 事故以下とする。
- キ 水災、雪災害危険担保とする。

2. 請負業者賠償責任保険

(1) 保険名称

請負業者賠償責任保険（類似の機能を有する共済等を含む）

(2) 保険内容

請負業者賠償責任保険とは、整備対象施設の建設工事及び解体・撤去工事遂行に伴って派生した第三者（市及びその役職員、来客、見学者、通行者、周辺住民を含む）に対する対人・対物賠償損害を担保する。

(3) 付保条件

- ア 担保範囲は、事業の整備対象となっているすべての工事を対象とする。
- イ 保険期間は、整備対象工事の着工日から本件引渡日又は解体・撤去工事の完了日

までの全期間とする。

ウ 保険契約者は、事業者又は建設元請企業とする。

エ 被保険者は、事業者、建設元請企業とそのすべての下請負者（リース仮設材を使用する場合はリース業者を含む。）及び市を含むものとする。

オ 建設元請企業（下請負者を含む。）とその他の被保険者相互間の交叉責任担保条件とする。

カ 工事期間中の管理下財物又は受託物（第三者の所有物）の賠償損害を担保する管理財物担保条件とする。

キ 保険金額は、対人 1 億円／1 名、10 億円／1 事故、対物 2,000 万円／1 事故以上とする。

ク 自己負担額は 5 万円／1 事故以下とする。

3. 法定外労働災害保険

（1）保険名称

法定外労働災害保険（類似の機能を有する共済等を含む）

（2）保険内容

労働災害被災者救済のために労働者災害補償保険法以外の法定外保険等に参加する。

なお、契約書の写し又は保険会社の加入証明書を提出すること。

（3）保険条件

ア 死亡ないし重度障害等（3 級以上）における補償金額は、500 万円／1 名以上とする。

イ 保険等の対象者は、建設に従事する全ての労働者とする。

ウ 工事着手から完了までの、全期間を保険期間とする。

第 2. 維持管理業務に係る保険

1. 請負業者賠償責任保険

（1）保険名称

請負業者賠償責任保険（類似の機能を有する共済等を含む。）

（2）保険内容

維持管理業務の受託対象施設の維持管理業務の過誤、過失又は欠陥に起因して派生した第三者賠償損害（対象施設建物自体、什器備品等の管理財物等に対する事業者及び維持管理企業が負うべき対人・対物賠償損害を含む）を担保する。なお、対象業務ごとにビルメンテナンス業者賠償責任保険、警備業者賠償責任保険等により上記請負業者賠償責任保険に代えることは差し支えない。

(3) 保険条件

- ア 担保範囲は、事業の維持管理業務すべてを対象とする。
- イ 保険期間は本件引渡日又は既存施設の維持管理業務が開始した日から事業契約の終了日までの全期間とする。なお、賠償責任保険は、毎 1～3 年程度の期間ごとに都度更新を行う場合でも良いものとする。
- ウ 保険契約者は、事業者又は維持管理業務受託企業とする。
- エ 被保険者は、事業者、維持管理企業及びそのすべての下請負者を含むものとする。
- オ 維持管理企業（下請負者を含む）とその他の被保険者相互間の交叉責任担保とする。
- カ 維持管理業務の対象となる施設自体（建物本体）、設備・装置、什器備品、受託物その他事業者の管理下にある第三者所有財産に対する賠償損害を担保する管理財物（又は受託物）賠償損害担保条件とする。
- キ 保険金額は、対人 1 億円／1 名、10 億円／1 事故、対物 2,000 万円／1 事故以上とする。
- ク 自己負担額は 5 万円／1 事故以下とする。

資料 14 提出図面一覧

実施設計完了時、建設業務完了時、解体・撤去業務完了時にはそれぞれ以下に示す図面を提出すること。なお、提出図面の体裁・部数については、図面提出前に市担当者に確認を行い、必要に応じて調整を行うこと。このほかの事項については、要求水準書本文に定める通りとする。

1. 実施設計完了時提出物

(1) 図面 (A1 : 3 部、A3 : 3 部)

ア 建築総合設計図

- ・表紙・図面リスト・案内図・配置図・特記仕様書・工事区分表
- ・面積表・求積図・面積計算書
- ・仕上表・各階平面図・立面図・断面図・一般矩計図
- ・階段詳細図・各階平面詳細図・展開図・各階床伏図・各階天井伏図
- ・各階部分詳細図・建具キープラン・建具表・家具図・サイン図・日影図
- ・仮設計画図・平均地盤算定図・敷地高低測量図
- ・敷地測量図・真北測量図

イ 建築構造設計図

- ・基礎、杭伏図・基礎梁伏図・各階伏図
- ・軸組図・各部断面図・標準詳細図・各部詳細図・構造設計標準仕様書

ウ 外構図

- ・外構平面図・縦横断面図・各部詳細図・雨水排水計画図・植栽図

エ 電気設備設計図 (屋外も含む)

- ・表紙・図面リスト・案内図・配置図・特記仕様書・工事区分表
- ・面積表
- ・凡例・系統図・器具姿図・電灯動力配置図
- ・弱電配線図・詳細図・分電盤結線図

オ 機械設備設計図

- ・表紙・図面リスト・案内図・配置図・特記仕様書・工事区分表
- ・面積表
- ・凡例・各階平面図・詳細図・機器表・器具表
- ・ダクト系統図・配管系統図・屋外排水図・計装図等
- ・吊物機構設備図 (平面図、各部詳細図、機器リスト)
- ・情報通信設備図 (平面図、各部詳細図、機器リスト)
- ・照明設備図 (平面図、各部詳細図、機器リスト)
- ・映像・音響設備図 (平面図、各部詳細図、機器リスト)

- ・機械警備設備図（平面図、各部詳細図、機器リスト）
- （２）工事費内訳書明細（３部）
- （３）設計計算書（３部）
 - ・構造計算書・雨水排水流量計算書・機械設備設計計算書
 - ・電気設備設計計算書・省エネルギー計算書・ランニングコスト計算書・ライフサイクルコスト計算書
- （４）各種申請協議書（３部）
- （５）積算調書（数量計算書）（３部）
- （６）設計説明書等（３部）
 - ・ユニバーサルデザイン説明書・コスト削減説明書・環境対策説明書
 - ・リサイクル計画書・関係法令チェックリスト
 - ・室内空气中化学物質の抑制措置検討書
 - ・その他提案内容により必要となる説明書等
- （７）透視図（３部）
 - ・鳥瞰図（１面）
 - ・外観図（提案内容に基づき市が指定する箇所、計３面）
 - ・内観図（提案内容に基づき市が指定する箇所、計２面）

２．建設業務完了時提出物

- （１）工事記録写真（３部）
- （２）完工図
 - ・完工図（建築）一式（製本図３部、原図１部、縮小版製本３部）
 - ・完工図（電気設備）一式（製本図３部、原図１部、縮小版製本３部及び取扱説明書３部）
 - ・完工図（空調設備）一式（製本図３部、原図１部、縮小版製本３部及び取扱説明書３部）
 - ・完工図（給排水設備）一式（製本図３部、原図１部、縮小版製本３部及び取扱説明書３部）
 - ・完工図（什器・備品配置票）一式（製本図３部、原図１部、縮小版製本３部）
- （３）什器備品財産管理台帳（３部）
- （４）什器備品カタログ（３部）
- （５）完工写真（３部）

なお、完工写真の著作権等については、次のとおりとすること。

- ・事業者は市による完工写真の使用が、第三者の有する著作権を侵害するものでないことを市に対して保証する。
- ・事業者は、かかる完工写真が第三者の有する著作権等を侵害し、第三者に対して損害

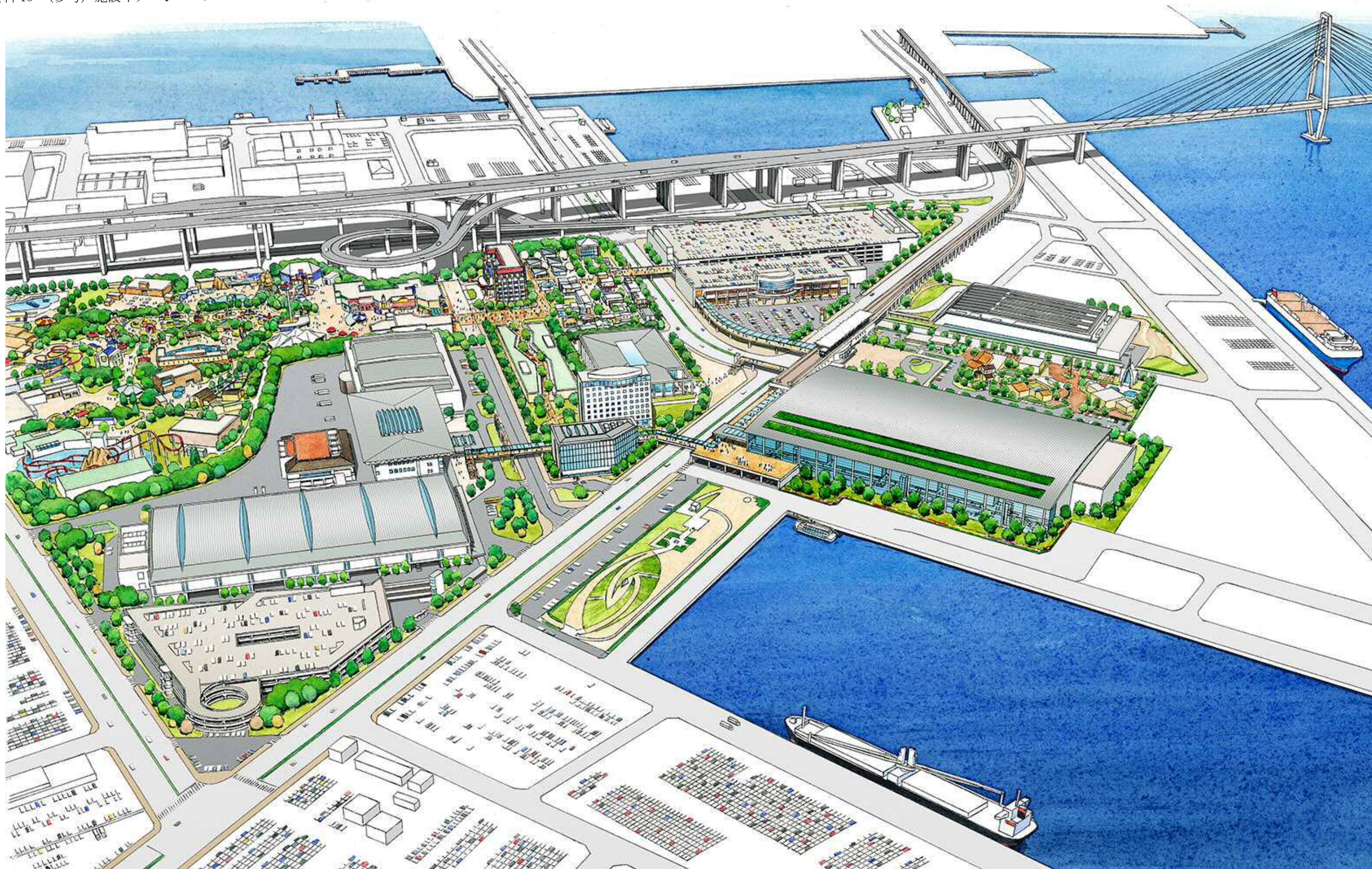
の賠償を行い、または必要な措置を講じなければならないときは、事業者がその賠償額を負担し、又は必要な措置を講ずること。

事業者は完工写真の使用について次の事項を保証すること。

- ・完工写真は、市が行う事務並びに市が認めた公的機関の広報等に、無償で 사용할 ことができるものとする。この場合において、著作権名を表示しないことができるものとする。
- ・事業者は、あらかじめ市の承諾を受けた場合を除き、完工写真が公表されないようにし、かつ、完工写真が市の承諾しない第三者に閲覧、複写又は譲渡されないようにすること。

3. 解体・撤去業務完了時提出物

- (1) 工事記録写真（3部）
- (2) 完工図（有用工作物として残置する杭等の地下工作物がある場合は、その記録に関する図書一式）



(注) 本パースは、名古屋市「大規模展示場の整備等に関する調査業務報告書（平成 27 年度実施）」、P19 図表 2-21 を添付したもので、参考平面図とは一部異なる部分がある。

また、本パースは、参考として提示したものであり、提案を妨げるものではない。

ボーリング調査位置図

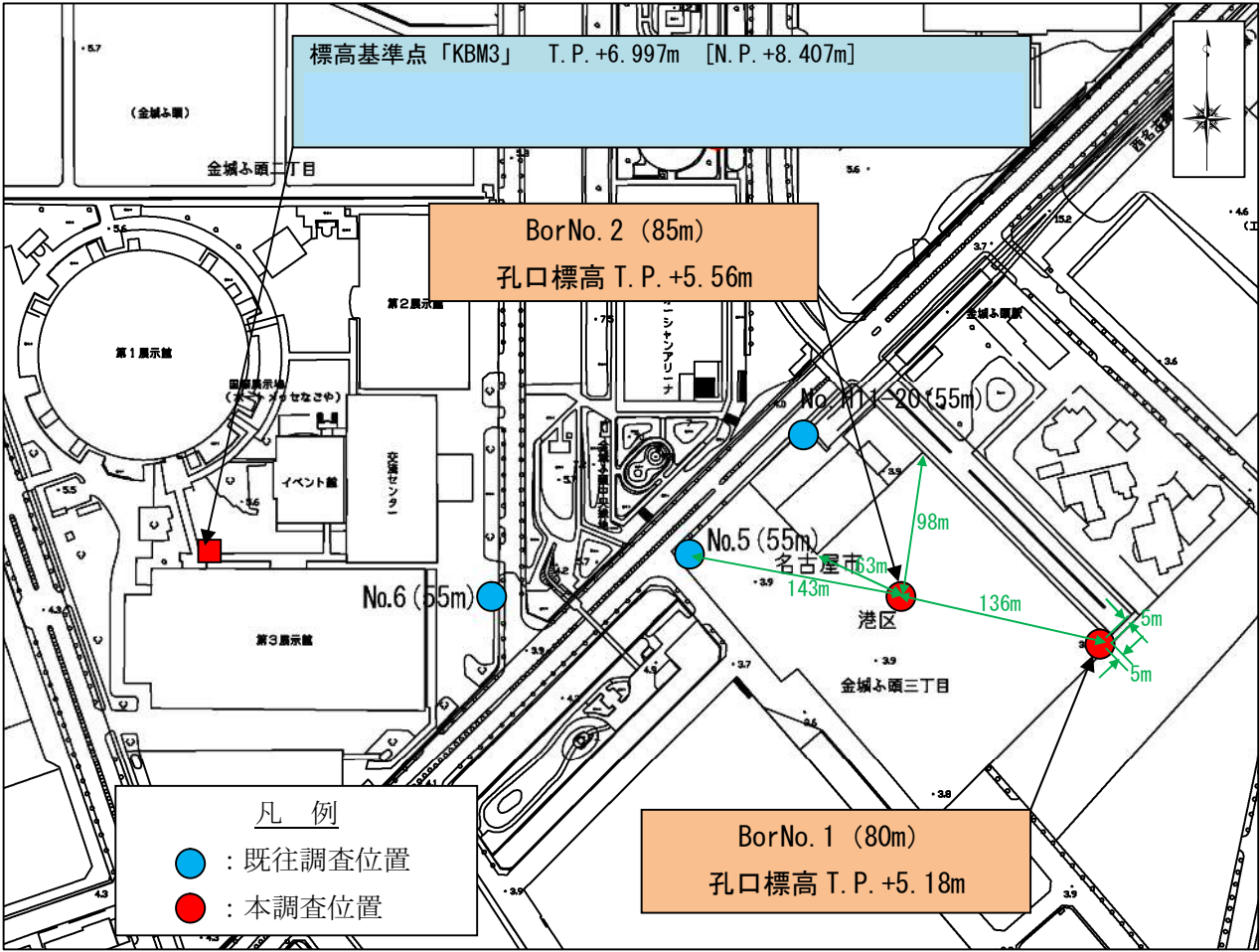
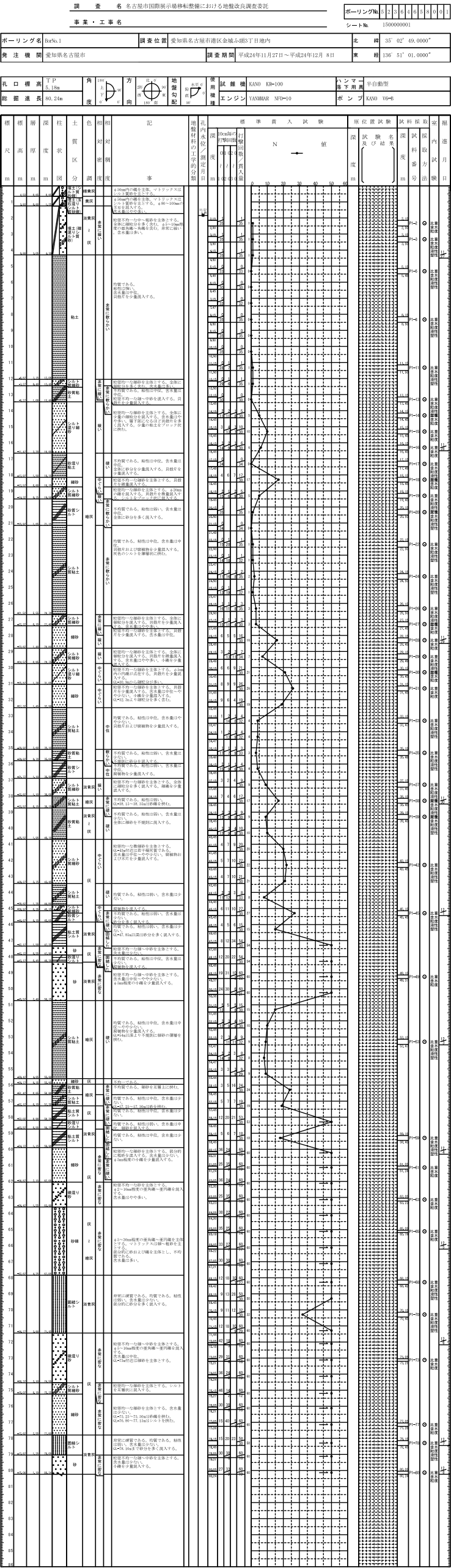


図4. 2. 1 調査地点位置図 (S=1:5,000)

ボーリング柱状図



(注) 1. 試験採取方法の記号

① シンワールサンプラーによる試験
② デリソサンプラーによる試験
③ 貫入試験器による試験
④ サンドサンプラーによる試験
⑤ コア試験
⑥ コアパンクによる試験
⑦ リジッドサンプラーによる試験

2. 試験採取深度と採取比

3. 20～2.70は試験採取深度(m)

3. 原位置試験名の記号

① 電気試験
② 液圧試験
③ S波速度試験
④ P波速度試験
⑤ 2次元シミュレーション試験
⑥ 圧入試験
⑦ 圧入試験
⑧ 圧入試験
⑨ 圧入試験
⑩ 圧入試験
⑪ 圧入試験
⑫ 圧入試験
⑬ 圧入試験
⑭ 圧入試験
⑮ 圧入試験
⑯ 圧入試験
⑰ 圧入試験
⑱ 圧入試験
⑲ 圧入試験
⑳ 圧入試験
㉑ 圧入試験
㉒ 圧入試験
㉓ 圧入試験
㉔ 圧入試験
㉕ 圧入試験
㉖ 圧入試験
㉗ 圧入試験
㉘ 圧入試験
㉙ 圧入試験
㉚ 圧入試験
㉛ 圧入試験
㉜ 圧入試験
㉝ 圧入試験
㉞ 圧入試験
㉟ 圧入試験
㊱ 圧入試験
㊲ 圧入試験
㊳ 圧入試験
㊴ 圧入試験
㊵ 圧入試験
㊶ 圧入試験
㊷ 圧入試験
㊸ 圧入試験
㊹ 圧入試験
㊺ 圧入試験
㊻ 圧入試験
㊼ 圧入試験
㊽ 圧入試験
㊾ 圧入試験
㊿ 圧入試験

ボーリング柱状図

調査名 名古屋市国際展示場移転整備における地盤改良調査委託

第 11 次访问	5	2	3	6	4	6	5	7	0	0	5
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シート No. 150000000

ボーリング名	Bar.2	調査位置	愛知県名古屋港区金城ふ頭3丁目地内	北緯	35° 02' 50.0000"
発 注 機 関	愛知県名古屋市	調査期間	平成24年12月12日～平成24年12月26日	東経	136° 50' 56.0000"

孔口標高	T P 5.56m						試 験 機	KANO KB-100	ハンマ 落下用	半自動型
総掘進長	85.00m						度	向	機	エ ン ジ ン

[illegible]

(注) 1. 試料採取方法の記号

- ⑦ シンウォールサンプラーによる試料
⑧ デニソンサンプラーによる試料
⑨ 貫入試験器による試料
⑩ サンドサンプラーによる試料
⑪ コア試料
⑫ コアパックによる試料
⑬ リジットサンプラーによる試料

2. 試料採取深度と採取比

3. 20—3. 70は試料採取深度(m)

3. 原位置試験名の記号

- (E) 電気検屋
 (P) P波速度検屋
 (S) S波速度検屋
 (a) サスペンションPS検屋
 (C) キャリブレーション検屋
 (D) 密度検屋
 (G) 温度検屋
 (L) ルジオン試験
 (K) 現場透水試験
 (K) 孔内水平載荷試験

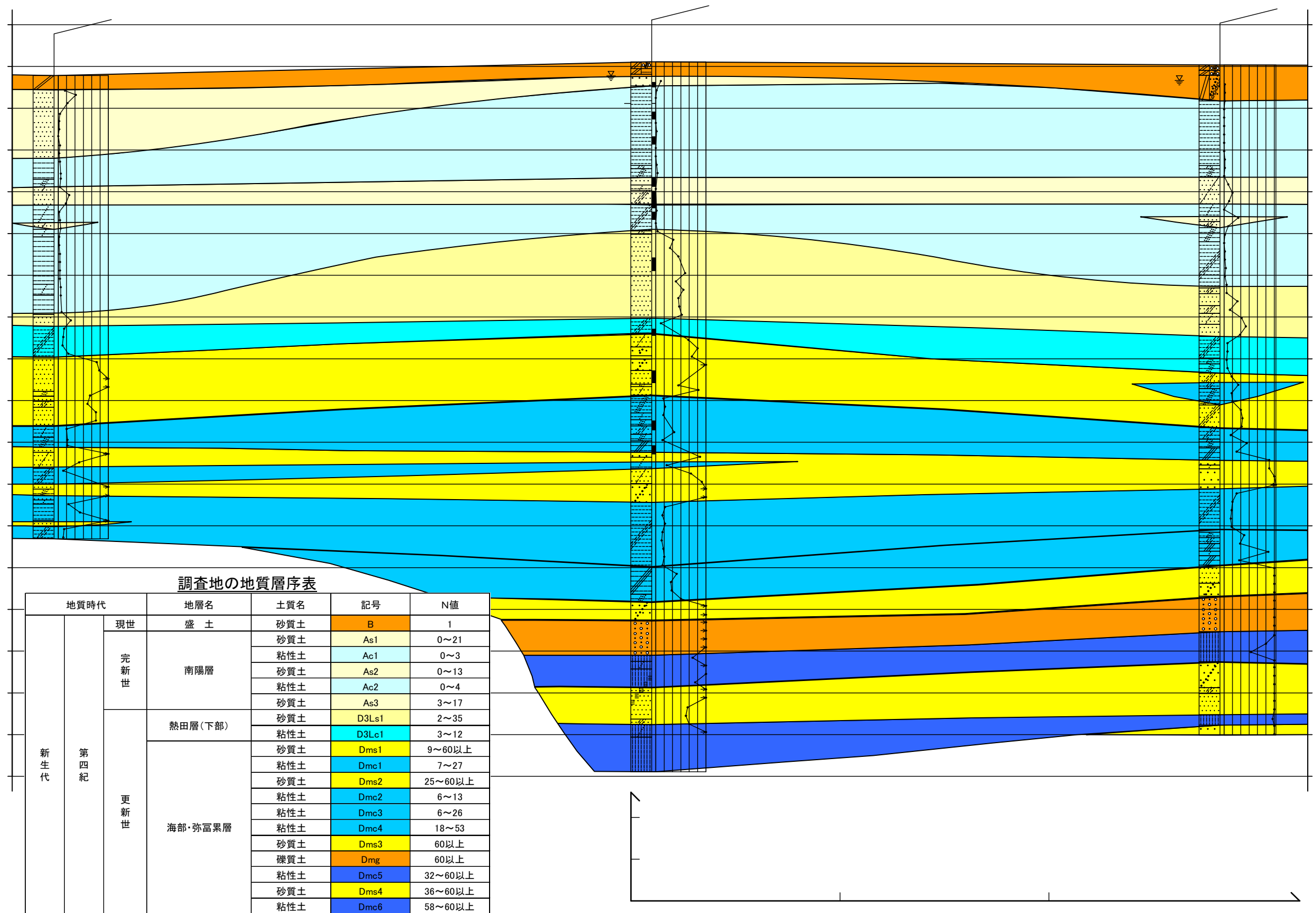
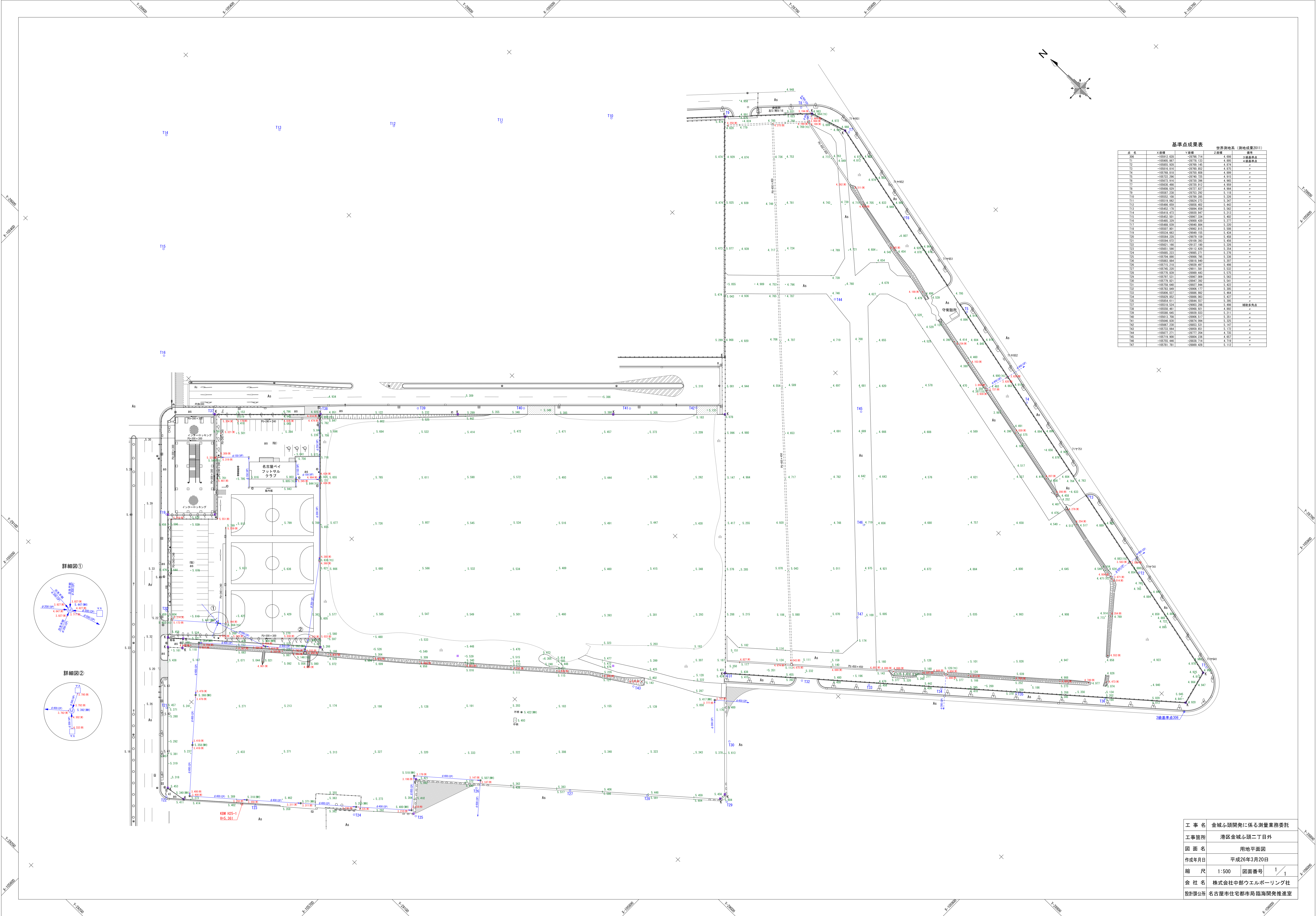


図4. 2. 2 地質断面図

表4. 5. 1 物理試験結果一覧

地点名	試料番号	地層記号	上端深度 m	下端深度 m	平均深度 m	一般							粒度										コンシステンシー特性			分類名	
						湿潤密度	乾燥密度	土粒子の密度	自然含水比	間隙比	飽和度	確分	砂分	シルト分	粘土分	細粒分含有率	最大粒径	均等係数	50%粒径	20%粒径	10%粒径	液性限界	塑性限界	塑性指数	分類名	分類記号	
						ρ_t g/cm ³	ρ_d g/cm ³	ρ_s g/cm ³	w_n %	e	S_r %	%	%	%	%	F_c %	mm	U_c	D_{50} mm	D_{20} mm	D_{10} mm	w_L %	w_p %	I_p			
BorNo.1	P1-2	B	2.15	2.50	2.33	---	---	2.639	12.1	---	---	62.5	20.8	10.2	6.5	16.7	26.5	911	8.20	0.179	0.0152	---	---	---	細粒分質砂質礫	(GFS)	
	P1-3	B	3.15	3.50	3.33	---	---	2.651	23.9	---	---	11.1	45.2	24.4	19.3	43.7	19.0	---	0.142	0.00550	---	34.2	15.0	19.2	礫まじり細粒分質砂	(SF-G)	
	P1-5	Ac1	5.15	5.48	5.32	---	---	2.672	69.6	---	---	0.0	0.6	33.8	65.6	99.4	0.250	---	0.00200	---	---	85.9	31.0	54.9	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-8	Ac1	8.15	8.50	8.33	---	---	2.664	54.8	---	---	0.0	4.7	49.4	45.9	95.3	0.425	---	0.00675	---	---	61.5	25.9	35.6	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-11	Ac1	11.15	11.50	11.33	---	---	2.667	67.0	---	---	0.0	0.6	29.7	69.7	99.4	0.250	---	---	---	---	88.1	32.1	56.0	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-13	Ac1	13.15	13.45	13.30	---	---	2.679	33.5	---	---	0.0	48.9	27.9	23.2	51.1	2.00	---	0.0677	0.00317	---	42.0	22.0	20.0	砂質粘土(低液性限界)	(CLS)	
	P1-14	As2	14.15	14.45	14.30	---	---	2.645	30.1	---	---	0.0	73.6	19.4	7.0	26.4	2.00	35.0	0.252	0.0314	0.00878	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-15	As2	15.15	15.45	15.30	---	---	2.661	25.3	---	---	0.0	82.0	13.6	4.4	18.0	2.00	16.5	0.337	0.0916	0.0248	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-16	As2	16.15	16.45	16.30	---	---	2.646	33.1	---	---	0.4	71.7	19.7	8.2	27.9	4.75	26.3	0.162	0.0348	0.00774	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-17	Ac2	17.15	17.49	17.32	---	---	2.671	49.3	---	---	0.7	17.2	48.9	33.2	82.1	4.75	---	0.0158	0.00107	---	56.3	23.9	32.4	砂質粘土(高液性限界)	(CHS)	
	P1-18	As3	18.15	18.45	18.30	---	---	2.682	24.3	---	---	2.8	78.2	17.8	1.2	19.0	9.50	9.84	0.238	0.0805	0.0320	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-19	As3	19.15	19.45	19.30	---	---	2.670	46.5	---	---	0.0	45.4	35.8	18.8	54.6	2.00	---	0.0639	0.00618	---	40.5	25.4	15.1	砂質粘土(低液性限界)	(CLS)	
	P1-20	Ac2	20.15	20.50	20.33	---	---	2.658	53.7	---	---	0.0	17.2	56.2	26.6	82.8	0.850	---	0.0212	0.00256	---	51.4	25.9	25.5	砂質粘土(高液性限界)	(CHS)	
	P1-22	Ac2	22.15	22.50	22.33	---	---	2.673	66.6	---	---	0.0	8.6	42.8	48.6	91.4	0.850	---	0.00551	---	---	65.7	28.8	36.9	砂まじり粘土(高液性限界)	(CH-S)	
	P1-24	Ac2	24.15	24.50	24.33	---	---	2.660	58.4	---	---	0.0	3.8	43.0	53.2	96.2	0.425	---	0.00404	---	---	66.7	28.5	38.2	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-26	Ac2	26.15	26.50	26.33	---	---	2.674	59.3	---	---	0.0	3.1	36.5	60.4	96.9	2.00	---	0.00251	---	---	76.9	31.1	45.8	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-27	D3Ls1	27.15	27.45	27.30	---	---	2.681	29.9	---	---	0.4	64.8	24.0	10.8	34.8	4.75	61.2	0.185	0.0166	0.00422	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-28	D3Ls1	28.15	28.45	28.30	---	---	2.668	25.9	---	---	0.6	65.9	27.3	6.2	33.5	4.75	25.6	0.176	0.0318	0.00974	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-29	D3Ls1	29.15	29.49	29.32	---	---	2.655	31.1	---	---	0.0	54.0	37.7	8.3	46.0	2.00	19.1	0.0872	0.0192	0.00678	NP	NP	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-30	D3Ls1	30.15	30.45	30.30	---	---	2.647	26.0	---	---	1.8	74.7	20.9	2.6	23.5	9.50	16.4	0.264	0.0602	0.0196	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-31	D3Ls1	31.15	31.45	31.30	---	---	2.672	25.1	---	---	0.5	77.7	17.0	4.8	21.8	4.75	16.4	0.200	0.0641	0.0147	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-33	D3Lc1	33.15	33.47	33.31	---	---	2.660	55.6	---	---	0.0	5.5	26.8	67.7	94.5	2.00	---	---	---	---	78.4	29.9	48.5	砂まじり粘土(高液性限界)	(CH-S)	
	P1-35	D3Lc1	35.15	35.48	35.32	---	---	2.653	28.3	---	---	0.2	49.3	24.4	26.1	50.5	4.75	---	0.0721	0.00195	---	32.4	21.9	10.5	砂質粘土(低液性限界)	(CLS)	
	P1-37	Dms1	37.15	37.45	37.30	---	---	2.655	31.0	---	---	0.0	50.5	27.9	21.6	49.5	2.00	---	0.0782	0.00394	---	30.3	19.7	10.6	細粒分質砂	(SF)	
	P1-38	Dmc1	38.15	38.45	38.30	---	---	2.647	29.4	---	---	30.7	17.9	22.1	29.3	51.4	26.5	---	0.0627	---	---	51.8	22.3	29.5	砂礫質粘土(高液性限界)	(CHSG)	
	P1-39	Dmc1	39.15	39.45	39.30	---	---	2.659	37.5	---	---	0.5	41.0	29.9	28.6	58.5	4.75	---	0.0330	0.00141	---	48.7	23.1	25.6	砂質粘土(低液性限界)	(CLS)	
	P1-42	Dms1	42.15	42.45	42.30	---	---	2.646	32.5	---	---	0.0	60.8	34.5	4.7	39.2	2.00	9.11	0.101	0.0369	0.0136	NP	NP	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-45	Dmc1	45.15	45.45	45.30	---	---	2.664	31.9	---	---	0.0	39.0	45.7	15.3	61.0	2.00	30.0	0.0541	0.00950	0.00242	42.0	23.9	18.1	砂質粘土(低液性限界)	(CLS)	
	P1-49	Dms2	49.15	49.37	49.26	---	---	2.641	21.9	---	---	0.8	76.1	19.8	3.3	23.1	4.75	17.3	0.276	0.0586	0.0202	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-53	Dmc3	53.15	53.47	53.31	---	---	2.658	50.1	---	---	0.0	3.1	38.9	58.0	96.9	0.425	---	0.00231	---	---	70.8	26.8	44.0	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-59	Dmc4	59.15	59.45	59.30	---	---	2.645	45.0	---	---	0.0	1.5	33.3	65.2	98.5	0.250	---	---	---	---	64.1	27.8	36.3	粘土 (高液性限界)	(CH)	
	P1-61	Dms3	61.05	61.24	61.15	---	---	2.663	16.5	---	---	2.1	85.9	11.0	1.0	12.0	9.50	7.58	0.395	0.202	0.0608	---	---	---	細粒分まじり砂	(S-F)	
	P1-63	Dms3	63.05	63.23	63.14	---	---	2.650	12.5	---	---	11.9	77.3	9.0	1.8	10.8	9.50	10.5	0.584	0.187	0.0681	---	---	---	細粒分礫まじり砂	(S-FG)	
	P1-65	Dmg	65.05	65.19	65.12	---	---	2.661	7.0	---	---	62.4	27.9	9.7		9.7	37.5	199	12.8	0.387	0.0923	---	---	---	細粒分まじり砂質礫	(GS-F)	
	P1-68	Dmc5	68.15	68.42	68.29	---	---	2.654	44.2	---	---	0.0	9.4	40.1	50.5	90.6	0.850	---	0.00476	---	---	55.3	30.0	25.3	砂まじりシルト(高液性限界)	(MH-S)	
	P1-70	Dmc5	70.15	70.45	70.30	---	---	2.642	42.4	---	---	0.0	19.6	53.3	27.1	80.4	0.425	---	0.0205	0.00261	---	60.4	24.0	36.4	砂質粘土(高液性限界)	(CHS)	
	P1-73	Dms4	73.05	73.21	73.13	---	---	2.627	14.8	---	---	4.8	81.9	10.6	2.7	13.3	9.50	9.74	0.375	0.194	0.0451	---	---	---	細粒分まじり砂	(S-F)	
	P1-77	Dms4	77.05	77.26	77.16	---	---	2.639	22.4	---	---	1.4	70.7	25.0	2.9	27.9	4.75	16.9	0.238	0.0455	0.0173	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P1-78	Dmc6	78.15	78.45	78.30	---	---	2.651	31.6	---	---	0.0	22.1	56.2	21.7	77.9	2.00	---	0.0291	0.00425	---	55.4	23.0	32.4	砂質粘土(高液性限界)	(CHS)	
	P1-80	Dms4	80.05	80.24	80.15	---	---	2.643	15.2	---	---	1.9	83.2	12.5	2.4	14.9	4.75	11.3	0.474	0.117	0.0498	---	---	---	細粒分まじり砂	(S-F)	
BorNo.2	P2-2	As1	2.15	2.45	2.30	---	---	2.645	21.7	---	---	8.1	64.8	21.1	6.0	27.1	9.50	31.7	0.223	0.0382	0.0105	---	---	---	礫まじり細粒分質砂	(SF-G)	
	P2-21	D3Ls1	21.15	21.45	21.30	---	---	2.658	23.5	---	---	0.6	83.1	15.2	1.1	16.3	4.75	10.3	0.333	0.103	0.0375	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P2-29	D3Ls1	29.15	29.45	29.30	---	---	2.649	22.9	---	---	0.0	83.5	14.1	2.4	16.5	2.00	10.6	0.301	0.120	0.0330	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P2-33	Dms1	33.15	33.45	33.30	---	---	2.663	22.9	---	---	0.0	72.2	22.9	4.9	27.8	2.00	17.5	0.169	0.0375	0.0116	---	---	---	細粒分質砂	(SF)	
	P2-36	Dms1	36.15	36.41	36.28	---	---	2.650	10.9	---	---	21.0	63.2	13.0	2.8	15.8	19.0	26.2	0.								



基準点成果表			
点 名	点 種	平面座標 (m)	標高 (m)
306	水準点	28198.114	4.688
11	水準点	28178.131	4.695
12	水準点	28179.441	4.714
13	水準点	28180.652	4.675
14	水準点	28179.681	4.689
15	水準点	28180.725	4.615
16	水準点	28179.386	4.685
17	水準点	28179.112	4.689
18	水準点	28177.627	4.684
19	水準点	28183.292	5.118
110	水準点	28189.285	5.228
111	水準点	28184.173	5.347
112	水準点	28183.402	5.442
113	水準点	28184.569	5.362
114	水準点	28180.947	5.212
115	水準点	28187.544	4.601
116	水準点	28180.430	5.277
117	水準点	28180.654	5.220
118	水準点	28182.415	5.588
119	水準点	28184.155	5.624
120	水準点	28179.159	4.618
121	水準点	28189.381	5.486
122	水準点	28177.189	5.378
123	水準点	28172.620	5.354
124	水準点	28180.717	5.276
125	水準点	28180.795	5.338
126	水準点	28181.840	5.207
127	水準点	28180.497	5.488
128	水準点	28177.581	5.552
129	水準点	28189.443	5.576
130	水準点	28187.589	5.583
131	水準点	28182.944	5.422
132	水準点	28186.177	5.385
133	水準点	28188.962	5.444
134	水準点	28186.563	4.617
135	水準点	28184.167	5.391
136	水準点	28180.189	5.489
137	水準点	28188.921	4.692
138	水準点	28189.653	5.211
139	水準点	28186.117	5.351
140	水準点	28181.044	5.225
141	水準点	28183.511	5.147
142	水準点	28189.451	5.172
143	水準点	28177.504	4.731
144	水準点	28184.239	4.617
145	水準点	28183.114	4.719
146	水準点	28189.428	5.112

工 事 名	金城ふ頭開発に係る測量業務委託		
工事箇所	港区金城ふ頭二丁目外		
図 面 名	用地平面図		
作成年月日	平成26年3月20日		
縮 尺	1:500	図面番号	1/1
会 社 名	株式会社中部エルボーリング社		
設計課名	名古屋市住宅都市局 臨海開発推進室		